

# MAKIBISM

かつて同じ学び舎で筆を交えた11人のアーティストが、時を超えて再び響き合う。それぞれの道で磨き上げた無限の可能性が、今、鮮烈な表現となってここに集結。これは、新たな一歩を踏み出すあなたへ贈る、創造のメッセージ。

秋山 菜摘

近藤 正人

白井 陽子

白山

たなかみか

辻 洋三

仲 紗如美

真下 武久

松尾 有美

松岡 由紀

松村 一輝

招待作家

山部 泰司

2025/9.20(sat)–9.28(sun)

木曜休廊 12:00–18:00

●ギャラリートーク

ゲスト:池上恵一(美術家)×Tommy(ラジオパーソナリティー)  
9月21日(sun)14:00/無料・予約不要

●合評・評論会

9月27日(sat)14:00



GALLERY HEPTAGON  
HEPTAGON WORKS GALLERY and LIVING

# 「Des・Sin」

デザイン(Des)と本質(Sin)。二つが交わる「デッサン」に、アーティストたちの「生き様」を映し出す。

## なぜ「デッサン」なのか。 デッサンという「生き様」とは

デッサンとは、単なる技術か。美大受験の通過儀礼か。

私たちは、その奥にある「本質」に光を当てる。「Des・Sin」—それは、デザイン(Des)と本質(Sin)が交わる場所。モチーフと対峙し、その「らしさ」の核心に迫る思考の深淵。視座を高め、抽象と具体の間を旅することで見えてくる、自己との対話。ここで出会う「デッサン」は、過去の素描ではない。

アーティストたちが、それぞれの人生で刻み込んできた「軌跡」そのもの。

その息づかい、葛藤、そして見出した光—彼らの「生き様」が、多様な手法で今、解き放たれる。



All images © respective artists

**GALLERY HEPTAGON**  
HEPTAGON WORKS GALLERY and LIVING

〒602-8175  
京都市上京区下立売通智恵光院西入  
中村町523  
TEL/080-7583-3388  
www.heptagonworks.com



●市バス「丸太町智恵光院」下車5分・「千本丸太町」下車8分  
「堀川下立売」下車10分 ●駐車場はございません。近隣のコイン  
パーキングをご利用ください。●下立売通は西行き的一方通行です。  
●路上駐車は近隣の迷惑になりますのでお控えください。

## Artist

### 秋山 菜摘 natsumi akiyama

京都精華大学芸術学部造形学科洋画専攻卒業。奈良県を拠点とする画家。自身の見え隠れする記憶や感情を抽象的なフォルムや質感として昇華し、空間の奥行きを描き出す。インスピレーションを即興的に形にする制作スタイルで、絵画や他者との対話を紡ぐ。

### 近藤 正人 masato kondo

京都精華大学大学院美術研究科修了。大阪府を拠点とする画家。油彩、水彩、パステル、色鉛筆など多彩な画材を駆使し、「色心不二」をテーマとした平面作品を展開。教育者としての視点も取り入れながら、色彩と心の響き合いを探索し続けている。

### 白井 陽子 yoko shirai

京都精華大学芸術学部造形学科洋画専攻卒業。東京都を拠点とする作家兼イラストレーター。岐阜県立国際芸術アカデミーで研鑽を積む。写真やインスタレーションを通して「記憶」「家族」「女性」を主題に、日常の奥に潜む物語を静かに紡ぎ出す。

### 白山 shiroyama

京都精華大学芸術学部造形学科洋画専攻卒業。東京都を拠点とする織物家。糸や布を素材に、「織り」の可能性を追求し、作品制作やパフォーマンス、ワークショップなど多角的な活動を展開している。

### たなかみか mika tanaka

成安造形短期大学造形芸術科デザインコースイラストクラス卒業。大阪府を拠点とするイラストレーター。アクリル画を中心に、オリジナルキャラクター「びちゅちゅ」や人物画など、親しみやすさと独自性を兼ね備えた世界観を描き出す。

### 辻 洋三 yozo tsuji

京都市立芸術大学陶磁器科卒業。大阪府を拠点とする陶芸家。マキノ美術アカデミーでの経験を経て、現在は枚方市で陶芸教室を主宰。流釉が織りなす「ラヴアンドパワー」の世界観で、陶芸の新たな表現を追求している。

### 仲 紗如美 sayumi naka

成安造形短期大学造形芸術科美術コース洋画クラス卒業。大阪府を拠点とする画家。木製パネルとアクリル絵具を用い、水彩のような繊細な薄塗りと重層的な塗り重ねを組み合わせる。コラージュ的な画面構成を特徴とし、独自の世界観を築いている。

### 真下 武久 takehisa mashimo

成安造形短期大学デザイン学科卒業、情報科学芸術大学院大学メディア表現研究科修了。京都府を拠点とするアーティスト兼プログラマー。写真、映像、音響、コンピューターなど多様なメディアを用い、人間の振る舞いや生体情報のセンシングとフィードバックを通じて、新たなコミュニケーションの形を探る。

### 松岡 由紀 yuki matsuo

京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業。大阪府を拠点とする彫刻家。人や自然の有機的なフォルムをモチーフに、温かみのある造形表現を大切にしている。銅作品はドローイングや粘土スケッチを経て、イメージを形にしている。

### 松尾 有美 yumi matsuo

嵯峨美術短期大学専攻科混合表現コース卒業、同学附属芸術文化研究生修了。大阪府を拠点とするアーティスト。インスタレーションや絵画を中心に、日常の繊細な感覚を丁寧にすくい取り、独自の表現世界を紡いでいる。

### 松村 一輝 kazuteru matumura

京都精華大学美術学部デザイン学科建築専攻卒業。大阪府を拠点とする建築家。一級建築士として機能性と美しさの狭間で、新たな可能性を模索する。今回の展示は、建築デザインの枠を超えた芸術表現への挑戦。

### 招待作家(マキビ創設者)

#### 山部 泰司 yasushi yamabe

マキノ美術アカデミーを生み出した、関西アートシーンの重要人物。1980年代から絵画の可能性を追求し続ける、岡山生まれの画家・美術家。その創造力と情熱は、今も多くのアーティストたちをインスパイアし続けている。

# 2025/9.20(sat)–9.28(sun)

## 木曜休廊 12:00–18:00

### ●ギャラリートーク

元画塾生であり、講師としても関わった池上氏と、マキビと長年親交のある tommy 氏による対談

9月21日(sun) 14:00 / 無料・予約不要

### ゲスト:

池上恵一(美術家) × Tommy(ラジオパーソナリティー)

### ●合評・評論会

9月27日(sat) 14:00



instagram

